

令和7年度 第Ⅲ四半期

保証季報

四半期事業概況

月別事業概況

京の企業

有限会社海老名商店

金融機関紹介

京都中央信用金庫 白梅町支店・北野支店

お知らせ

中小企業の課題別経営セミナーを開催しました
京都府北部アトツギベンチャー道場 2025 を開催しました
アトツギらぼを開催しました
創業塾に講師を派遣しました

福知山市 / 鬼嶽稻荷神社から望む大江山

あなたの企業の一員に



京都信用保証協会

CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF KYOTO

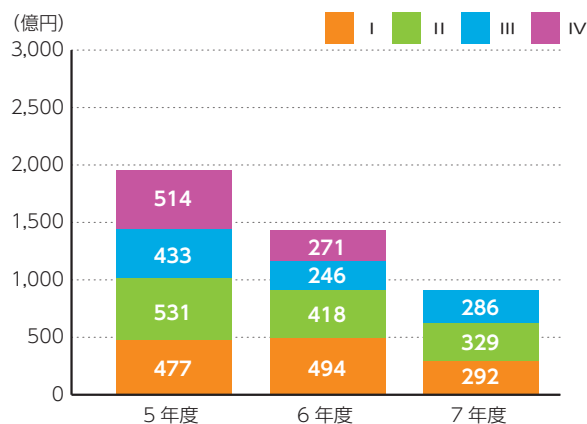




保証承諾

(単位：百万円、%)

	件数	金額	前年同期比	
			件数	金額
I	1,796	29,212	74.0	59.2
II	2,062	32,936	91.0	78.8
III	1,845	28,636	125.2	116.3
IV				
年度累計	5,703	90,784	92.5	78.4

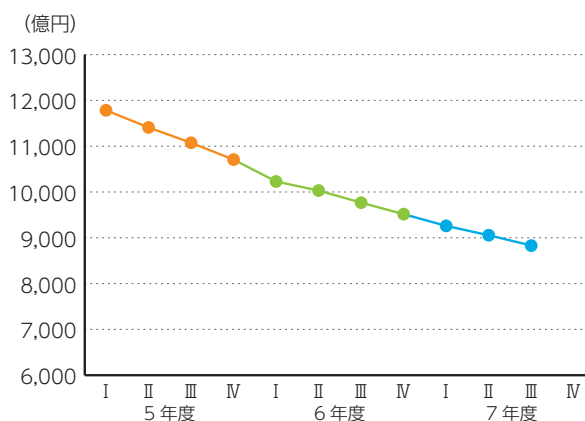


令和7年度第Ⅲ四半期の保証承諾は、1,845件、286億36百万円となりました。
前年度同期と比べ件数で125.2%、金額で116.3%となり、件数、金額ともに上回りました。

保証債務残高

(単位：百万円、%)

	件数	金額	前年同期比	
			件数	金額
I	60,861	926,028	98.1	90.5
II	60,592	905,639	98.0	90.3
III	60,484	883,185	98.3	90.4
IV				

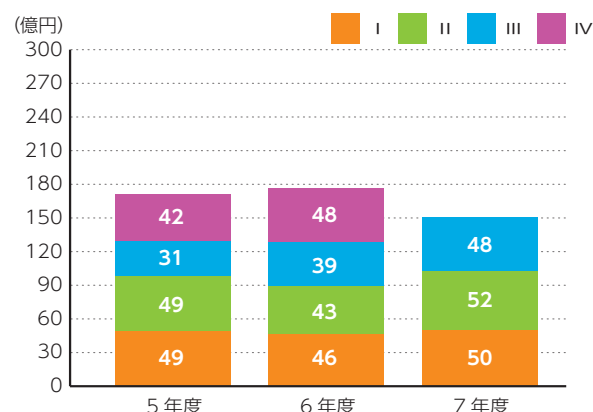


令和7年度第Ⅲ四半期の保証債務残高は、60,484件、8,831億85百万円となりました。
前年度同期と比べ件数で98.3%、金額で90.4%となり、件数、金額ともに下回りました。

代位弁済

(単位：百万円、%)

	件数	金額	前年同期比	
			件数	金額
I	275	5,026	105.8	109.2
II	337	5,227	124.4	121.4
III	260	4,840	105.3	122.8
IV				
年度累計	872	15,093	112.1	117.5

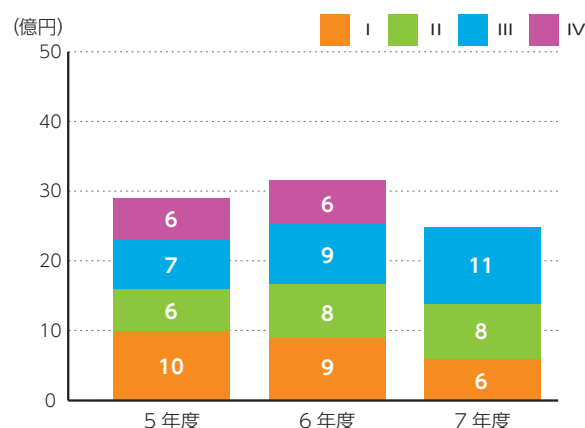


令和7年度第Ⅲ四半期の代位弁済は、260件、48億40百万円となりました。
前年度同期と比べ件数で105.3%、金額で122.8%となり、件数、金額ともに上回りました。

求償権回収

(単位：百万円、%)

	件数	金額	前年同期比	
			件数	金額
I	43	629	87.8	68.9
II	38	788	88.4	102.8
III	37	1,092	77.1	127.7
IV				
年度累計	118	2,509	84.3	99.0



※損害金回収を含む。件数は完済分。

令和7年度第Ⅲ四半期の求償権回収は、37件、10億92百万円となりました。
前年度同期と比べ件数で77.1%、金額で127.7%となり、件数は前年を下回り、金額は上回りました。

月別事業概況

保証承諾

(単位：百万円、%)

月別	件数	金額	前年同月比	
			件数	金額
4	527	8,532	73.2	58.1
5	590	9,905	76.6	63.4
6	679	10,775	72.5	56.5
7	684	10,796	64.0	47.3
8	621	10,458	104.7	103.8
9	757	11,681	125.5	131.5
小計	3,858	62,148	82.2	68.2
10	580	8,692	123.1	113.7
11	531	8,330	110.6	105.6
12	734	11,613	140.3	127.8
1				
2				
3				
小計	1,845	28,636		
累計	5,703	90,784	92.5	78.4
事業計画	—	130,000	—	—
全国累計	431,491	6,443,597	98.0	96.2

※全国累計は速報値。

保証債務残高

(単位：百万円、%)

月別	件数	金額	前年同月比	
			件数	金額
4	61,179	942,323	97.7	90.1
5	61,041	933,308	98.0	90.5
6	60,861	926,028	98.1	90.5
7	60,676	918,583	98.0	90.2
8	60,563	910,734	97.9	90.1
9	60,592	905,639	98.0	90.3
上期平残	60,819	922,769	97.9	90.3
10	60,564	897,670	98.0	90.3
11	60,522	889,841	98.2	90.4
12	60,484	883,185	98.3	90.4
1				
2				
3				
下期平残				
年度平残				
事業計画	—	860,000	—	—
全国累計	2,878,463	33,204,219	98.9	95.3

※全国累計は速報値。

代位弁済

(単位：百万円、%)

月別	件数	金額	前年同月比	
			件数	金額
4	64	1,416	60.4	87.1
5	89	1,354	112.7	75.3
6	122	2,255	162.7	191.5
7	120	1,795	244.9	313.5
8	133	2,088	117.7	109.3
9	84	1,344	77.1	73.7
小計	612	10,253	115.3	115.1
10	93	1,824	127.4	184.3
11	79	1,343	84.9	77.3
12	88	1,673	108.6	138.0
1				
2				
3				
小計	260	4,840		
累計	872	15,093	112.1	117.5
事業計画	—	22,000	—	—
全国累計	36,312	413,733	99.3	99.6

※全国累計は速報値。

求償権回収

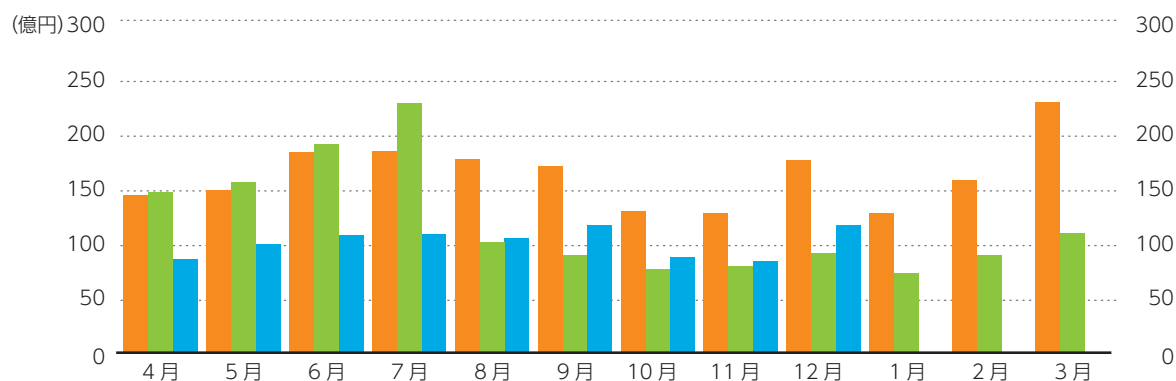
(単位：百万円、%)

月別	件数	金額	前年同月比	
			件数	金額
4	13	166	72.2	61.7
5	19	281	105.6	76.2
6	11	182	84.6	66.3
7	19	283	105.6	99.7
8	8	198	53.3	72.4
9	11	307	110.0	146.7
小計	81	1,417	88.0	84.4
10	20	371	133.3	155.9
11	5	211	29.4	62.3
12	12	509	75.0	183.2
1				
2				
3				
小計	37	1,092		
累計	118	2,509	84.3	99.0
事業計画	—	2,700	—	—
全国累計	—	73,292	—	101.1

※損害金回収を含む。件数は完済分。全国累計は速報値。

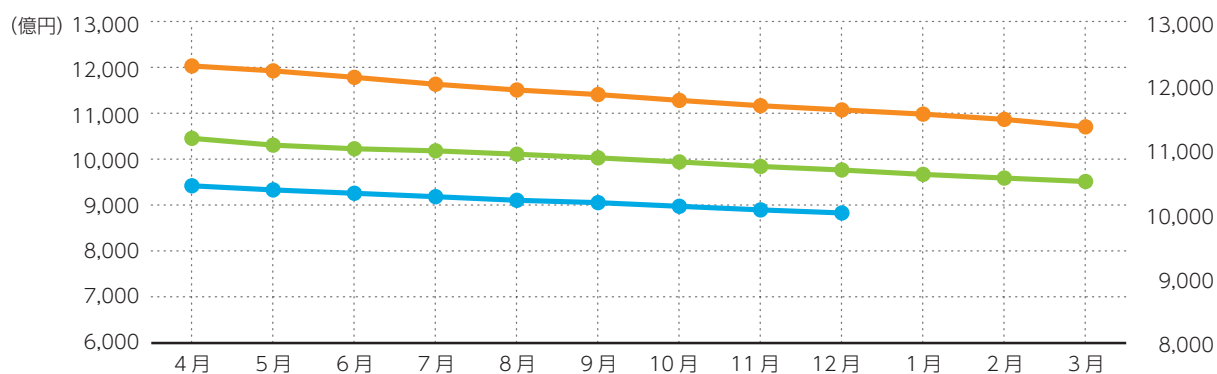
保証承諾

令和5年度 令和6年度 令和7年度



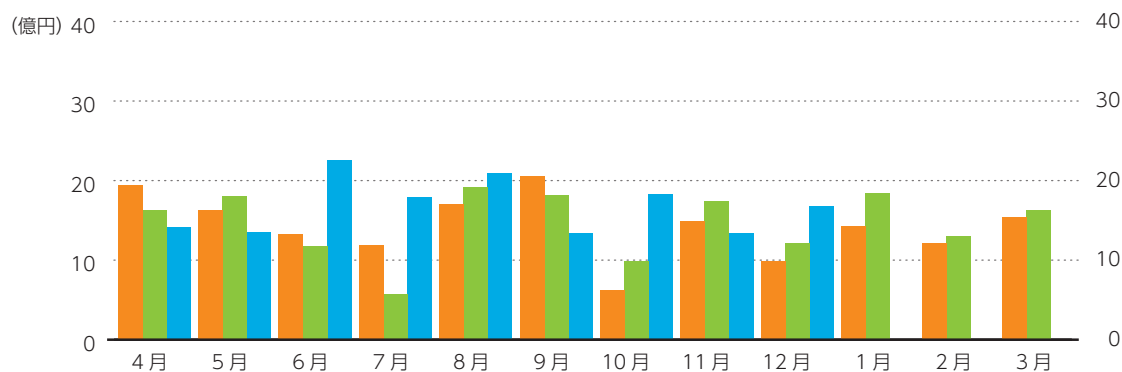
保証債務残高

令和5年度 令和6年度 令和7年度



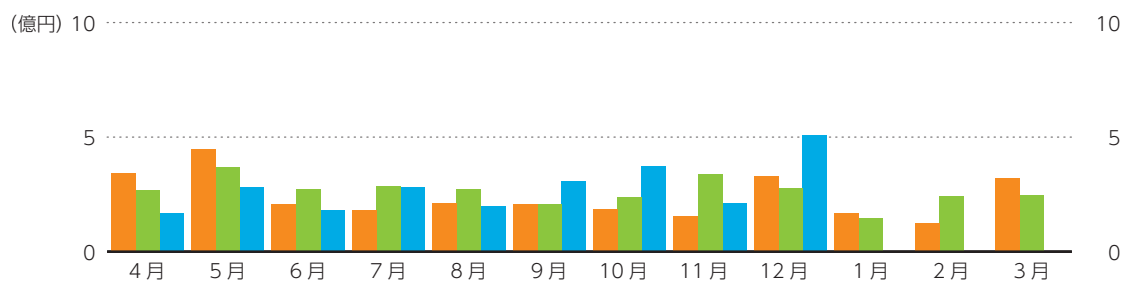
代位弁済

令和5年度 令和6年度 令和7年度



求償権回収

令和5年度 令和6年度 令和7年度



有限会社 海老名商店

有限会社海老名商店は、京都市中京区でワイン専門店「CAVE de EBINA」を営んでいます。
今回、代表取締役 海老名 寿男 様に事業の歩みや事業への思い、今後の展望についてお話を伺いました。

事業の歩みについて伺いました。

当社のルーツは、江戸時代末期の1843年創業の造り酒屋「海老名本家」に遡ります。私の祖父の代までは、日本酒を造っていましたが、私の父、海老名欣三の代になってから、徐々にワインを主力とした酒類小売業へ業態転換し、ワイン専門店として歩み始めました。



造り酒屋当時で使用されていたもの

父は、フランスのワイナリーへの視察や、地元の同業者と勉強会を開く等、ワインに対して熱心に活動していました。1996年には、フランス食品振興会（SOPEXA）主催のフランスワイン販売に関する認定資格「コンセイエ」を取得し、その後は、フランス産の飲み頃でおいしいワインを中心とした品揃えに力を入れるようになりました。現在は、約1,000種ものワインを扱う専門店となりましたが、造り酒屋「海老名本家」の銘柄であった「鶴の聲」も扱っています。これは、父の造り酒屋であった当社のルーツへの思いから、同じ京都市内にある蔵元「佐々木酒造」様に醸造を依頼し復刻したものです。時代の変化とともに扱う酒類は移り変わりましたが、江戸時代の造り酒屋としての原点を大切にしながら、お客様に豊かな時間を提供できるように努めています。

私は幼い頃から、ワインに対して熱心に活動する父の背中を見て育ちました。しかしながら、父に店を継いでほしいと言われた



ことはなく、大学卒業後は東京で別の業界に就職しました。就職して10年が経過した頃、「現状のままで自分は成長できるのか。他人のためにではなく、自分のために仕事がしたい。」と悩み、考え抜いた末に家業を継ぐことを決心しました。継ぐと決めてからは、東京でワインスクールに通い、京都に戻ってから通信教育を受け、ワインやワインの管理方法について学びました。2000年からは、ワインの品揃えの管理や顧客へワイン提案を行うカヴィストとして、父と店舗に立つようになりましたが、運営をめぐって、ことごとく父と衝突するようになりました。父は「熟成したワインを仕入れたい」、私は「熟成したワインだけでなく、若いワインも仕入れたい」と仕入の方針から異なっていました。インターネット販売を提案した際も、「商売とはお客様と直接言葉を交わすことから成り立つものだ」と許してもらえず、話が前に進まないといったこともありましたが、父も私も、本気でおいしいと思うワイン以外は売りたいくないという根底にある思いは同じであり、約20年間、父と共に店を支えてきました。2016年に父が健康上の理由で引退し、現在は私1人で店を切り盛りしています。今後も父が切り拓いてきた道を自分なりに歩みながら、お客様一人ひとりと向き合い、この場所でワインを販売していきたいと考えています。

保証協会へのメッセージ

専門家派遣の利用を通じて、保証協会の担当者が親身になってサポートしてくださり、心強い味方が増えたように感じています。一時的な支援ではなく、実務面で継続的に支援していただけており、大きな支えとなっています。引き続きよろしくお願いします。



代表取締役 海老名 寿男 様

事業への思いについて伺いました。

当店のモットーは「おいしくて たのしくて ここちいい ごちそうづくりの おてつだい」です。私が中学生の時、英語の授業で「Wine and Dine（ワインと食事）」という言葉が「ごちそうでもてなす」という意味になることを知り、ワインが「ごちそう」づくりにおいて、大切な役割を果たすものだと気づきました。そして、この考えは、父から受け継いだ「自分がおいしいと思うワインしか売りたいくない」という信念とも繋がっています。店舗にあるワインは全て、実際に飲んで本当に「良い」と思ったものだけです。当社では、心からおいしいと思い、おすすめできるものだけを販売しているという自信があります。「今日の夜、ステーキを食べるからその食事に合うワインが欲しい」、「お酒は飲めないけどプレゼントでワインをあげたい」等、様々な思いを抱いて来店されるお客様も多く、頼りにしていただく喜び、やりがいを感じています。

単なるワインショップとしてではなく、お客様のご要望に応じた最適なワインを提案し、お客様の食卓を「ごちそう」でより豊かにするお手伝いをしたいと考えています。

今後の展望について伺いました。

今後もこの場所で地域のワイン屋さんとして事業を継続していきたいと考えています。近隣住民の方や飲食店等の事業者の方に来店いただき、食事やシチュエーションに合うワインの相談など日常的なやり取りを通じて、お客様一人ひとりと向き合い、ワインを販売してきました。お客様とじっくり向き合えるという地域の小さなお店ならではの良さをこれからも大切にしていきたいと思っています。

一方で、新規顧客の獲得や認知拡大のためには、店舗での対面販売だけでなく、インターネットや SNS 等を活用した販売や情報発信が不可欠だと考えています。最近では、より気軽においしいワインを楽しんでもらうため、オンラインショップでおまかせワイン宅配サービス「らくらくワイン」を開始し、Instagram では、ワインについて解説する動画等を発信しています。

これらの取り組みを通じて、より多くの方に当社を知っていただき、定期的に店舗に来店いただける「CAVE de EBINA」のファンを増やしていきたいと考えています。



保証協会の紹介で申請した補助金を活用し、店舗照明のLED化と顧客誘導のための新たな看板を導入

有限会社海老名商店



代 表 者 代表取締役 海老名 寿男
住 所 京都市中京区丸太町通寺町西入石屋町 627
事 業 内 容 酒類小売業
創 業 1843 年（1978 年設立）





支店のスローガン

職員全員でお客様の課題解決に取り組む

お客様の繁栄と地域発展に貢献するため、職員一人ひとりが前向きに働ける環境を構築し、職員の成長とともに収益向上を目指します。地域金融機関としての使命を果たし、地域の未来を支える存在となります。

支店の沿革

昭和61年2月13日

京都中央信用金庫大將軍支店を開設

令和4年6月13日

現在地に移転

白梅町支店へ改称

同時に北野支店を店舗内店舗方式により白梅町支店内に移転

支店管内の産業の特色及び中小企業金融の取組みなどについて

当店の所在地である北野白梅町は、観光業や伝統工芸が盛んな地域で、外国人観光客や留学生が増加しています。学生が多く住むため、不動産賃貸業の取引先が多く、また、西陣織で栄えた地域でもあり、和装呉服関連企業や商店街の取引先も多い特性があります。創業支援や事業拡大を通じ、地域経済の活性化に力を入れています。

保証協会との連携について

当店では、保証制度を活用した資金調達支援を展開し、地域の特色に応じた事業者様への支援に注力しています。創業支援や事業拡大を目指す事業者様に対し、経営改善や資金調達を通じて成長を後押しし、地域企業の課題解決や地域経済の活性化に貢献してまいります。



〒603-8326

京都市北区北野下白梅町 60 番地 4



支店長のモットー

職員一人ひとりの長所を活かした店舗運営

職員が前向きに仕事に取り組める環境を整え、店舗全体の成長により、全員で力を合わせて目標達成を目指します。良好な人間関係を築き、一体感を持って取り組める環境を整え、職員のやりがいを重視した店舗運営を心掛けています。



支店長 森田 強 様

これまでで一番心に残る体験

初めて支店長を務めた店舗で最優秀賞を受賞した時です。若い職員からベテランまで全員が丸となり、強い一体感を持って目標に挑みました。受賞時には、上司・部下の垣根を越えて皆で喜び合い、初めての支店長としてのやりがいと達成感を実感できた貴重な思い出です。その後も2回連続で最優秀賞を受賞することができました。

職員の方々へのアドバイス

「やりがいを感じる職場づくり」をお互いに心掛けて仕事に取り組みましょう。困難に直面しても前向きな気持ちで取り組むことで、成長と成果を得られます。課題に共に取り組み、積極的に挑戦しながらスキルを磨き、お客様の課題解決に貢献することが重要です。全員で協力し、目標達成を目指しましょう。

保証協会へメッセージ

日頃から事業者様を支えるべく、真摯に相談に乗っていただき、また各種案件に迅速に対応いただき、心より感謝申し上げます。これらの支援は、地域企業の課題解決や成長に寄与し、地域社会の発展に欠かせないものと感じています。今後も地域の発展に向けたご協力を賜りますようお願い申し上げます。

● お知らせ ●

中小企業の課題別経営セミナーを開催しました

令和7年10月1日、8日、15日の3日間、「中小企業の課題別経営セミナー」をオンライン形式で開催し、累計160名の方にご参加いただきました。

「生産性向上」、「売上拡大」をテーマとして、「生産性向上」においては『生成AI活用』、「売上拡大」においては『インバウンド対策』、『SNS活用』について、それぞれの分野の実務に精通した専門家（中小企業診断士）を講師にお招きし、中小企業の皆様が今後の事業戦略について考える機会を提供しました。



京都府北部アトツギベンチャー道場 2025 を開催しました

令和7年8月から11月にかけて、京都府北部地域の中小企業者の後継者または後継者候補の方を対象として、「京都府北部アトツギベンチャー道場 2025」を京都北都信用金庫、公益財団法人京都産業21と共催しました。

本プログラムでは、京都府北部地域を中心とした地元アトツギ経営者を講師にお招きし、新事業創出に関する講義に加え、マーケティングや組織開発、管理会計、プレゼンテーション等、経営に必要な実践的スキルを身に付けていただきました。また、グループワークを通じて、参加者（後継者全員）が学びながら繋がり、成長していく環境を整えることで、地域アトツギコミュニティの活性化を図りました。



アトツギらぼを開催しました

令和7年9月から12月にかけて、京都府南部地域の経営者または後継者候補の方を対象として、「アトツギらぼ」を宇治 NEXT（宇治市・宇治商工会議所）と共催しました。

本プログラムでは、先代が担ってきた家業の源（ソース）としての役割を受け継いでいくためのビジョンやバリューについて、ワークや交流を通じて共に考え、円滑な事業承継の実現を目指していただきました。



創業塾に講師を派遣しました

令和7年11月15日に京都商工会議所で開催された「創業塾」に職員を講師として派遣し、当協会の概要及び支援制度等について説明を行いました。

引き続き、関係機関等と連携し、地域産業の発展に寄与していきます。



本 所

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷
鉾町78番地 京都経済センター5階

●業務区域 京都市、向日市、長岡京市、乙訓郡

●電 話

●FAX

保 証 統 括 課	：(075) 354-1011	(075) 354-1061
企 業 発 展 課	：(075) 354-1012	(075) 354-1062
企 業 支 援 課	：(075) 354-1013	(075) 354-1063
経 営 支 援 課	：(075) 354-1015	(075) 354-1065
再 調 整 支 援 課	：(075) 354-1016	
管 理 統 括 課	：(075) 354-1031	(075) 354-1038
管理第一課・第二課		
総 務 課	：(075) 354-1021	(075) 354-1028
(経営監査・コンプライアンス室)		
人 事 課	：(075) 354-1022	(075) 354-1028
情 報 企 画 課	：(075) 354-1023	(075) 354-1029

専用相談窓口

●電 話

事業承継サポートデスク (075) 354-1018

海外展開サポートデスク (075) 354-1019

創業サポートデスク (075) 354-1020

山城支所

〒611-0033 宇治市大久保町上ノ山37番地の3

●業務区域 宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、木津川市、
相楽郡、綴喜郡、久世郡

●電 話

●FAX

保証関係：(0774) 43-8822 保証関係：(0774) 43-8899

管理関係：(0774) 43-8823 管理関係：(0774) 43-8824

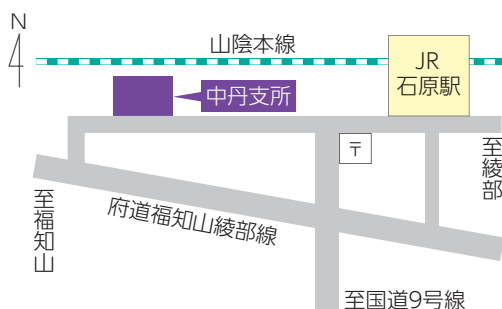


中丹支所

〒620-0804 福知山市石原2丁目24番地

●業務区域 福知山市、綾部市、舞鶴市

●電 話 (0773) 27-6156 ●FAX (0773) 27-6158



南丹支所

〒621-0052 亀岡市千代川町千原2丁目6番11号

●業務区域 亀岡市、南丹市、船井郡

●電 話 (0771) 22-1041 ●FAX (0771) 22-6737



丹後支所

〒629-2503 京丹後市大宮町周枳小字古屋敷1925番地1

●業務区域 宮津市、京丹後市、与謝郡

●電 話 (0772) 68-0601 ●FAX (0772) 68-0613



お役立ち情報を公式LINEにて随時配信中！
ぜひ、友だち登録をお願いします！

LINEID @cgc-kyoto



保証季報

令和7年度

第Ⅲ四半期

あなたの企業の一員に

京都信用保証協会
CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF KYOTO



<https://kyosinpo.or.jp/>

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

京都信用保証協会は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

